



しんの強い子を育てる
静和小学校だより
～誰一人、取り残さない～

2月号
2026.2.2 発行
校長：柿沼 透

三つ子さへ かりりかりりや 年の豆

小林 一茶

不穏な時代を生きる大人たちは、
他者の目を気にし、世間の批判を避け、
守るだけの人生を歩んではいないでしょうか。
かりり、かりり。
おさなごが一心に豆をかみしめる、小さな音。
いじらしいその響きは、私たちに教えてくれているかのようです。
命の輝きと、自分らしく生きることの尊さを。 校長



— とちぎ未来アシストネット — ボランティアのみなさま、今年度もありがとうございました

本校の教育活動に活力があるのも、子どもたちが健全に成長しているのも、
地域コーディネーターさんと、学校支援ボランティアさんのおかげです。
紹介しきれなかったボランティアのみなさまにも厚く御礼申し上げます。



6/10 4年生のスポーツ交流会では、シニアクラブのみなさんと、心通いあう活動ができました。子どもも大人も、笑顔があふれる交流会になりました。



1/22 3年生は、岩舟ifの会(婦人会)のみなさんから、岩舟かるたを教えていただきました。
岩舟地区の農産物や史跡など、地域のすばらしさを、カルタ遊びを通じて学ぶことができました。「幸水 豊水 秋月につこり 静和の梨」。子どもたちも、みなにつこり!!





5/13 田植え 9/8 稲刈り

今年も、5年生が永島仁一様にお世話になり、
田植えと稻刈りを体験させていただきました。

植え付けた小さな苗が、長い月日をかけ稻穂となる喜びを、
子供たちは流れる汗とともに、実感することができました。



5・6年生 手縫い・ミシンボランティア

裁縫の基本を丁寧に教えていただきました。
一班にお一方ずつ、ときにはマンツーマンで
手ほどきいただき、全員がすてきな作品を完
成することができました。



1・2年生 野菜・サツマイモ植え

シニアクラブのみなさんに、野菜の育て方や、サツマイモの栽培を教えていただきました。
畑の畝やマルチの整備、草むしりなど、暑い中お世話になり、深く感謝申し上げます。おかげさ
まで、自分の顔よりも大きなサツマイモを収穫することができ、みんな歓声を上げていました。



今年の運動会では、「岩舟音頭」を踊りました。

多くのご参加をいただき、ありがとうございました。

これからも静和小は、地域の輪を広げ、和を深める学校であり続けたいと願っています。